

令和3年度取組状況

ものづくり工学科 機械システム工学コース 教授 松澤 和夫

取組状況	
教育	<p>1. 基礎材料学の講義の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門科目が少ない2年生における「基礎材料学」においては、工学センスを身につけるための授業内容改善を行った。特に複数のグラフを関連付けて考えさせる内容を取り入れ、断片的な知識の蓄積でなく、広がりを持った論理的思考を育成するように工夫した。難易度の高い学習範囲に対しては演習問題に取り組みさせることにより能動的学習を支援した。 <p>2. 卒業研究・特別研究における学生の主体性の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 卒業研究や特別研究においては早期の研究目的把握と能動的な研究習慣を身につけることが望まれる。そのため、年度当初の文献調査を重視し、文献調査の発表会を前年度より多く行った。
研究	<p>1. 学会発表</p> <p>松澤, 古関, 岡川, 相沢:「純アルミニウム板と純アルミニウム多孔板の電磁シーム接合」, 72回塑性加工連合講演会講演論文集, p.47 (2021)</p> <p>ほか2件</p>
社会貢献	<p>1. 品川区・(公財)大田区産業振興協会共催「連携若手技術者支援のための講座」講師</p> <p>2. 品川区ビジネスカタリスト</p> <p>3. 東京都職業能力開発協会 技能検定試験(金属熱処理)検定委員</p> <p>4. 日本マグネシウム協会 切削分科会主査</p>